

平成 27 年 6 月 26 日
企業会計基準委員会

企業会計基準委員会が会計基準アドバイザー・フォーラムのメンバーに再任

企業会計基準委員会は、会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の第 2 期メンバー（任期：3 年）として再任されました。

ASAF は、平成 25 年 3 月に国際会計基準審議会（IASB）に対して技術的な助言を行う目的で IFRS 財団により設置された組織で、主要な各国の会計基準設定主体や地域グループによる 12 のメンバーから構成されています。ASAF の第 2 期メンバーは、次のとおりです。

地域	メンバー
アフリカ	南アフリカ財務報告基準評議会
アジア・オセアニア （「世界全体枠」1 を含む）	アジア・オセアニア会計基準設定主体グループ（AOSSG） 企業会計基準委員会（ASBJ） オーストラリア会計基準審議会（AASB）－ニュージーランド会計基準審議会（NZASB）と協働 中国会計基準委員会（CASC）
欧州 （「世界全体枠」1 を含む）	欧州財務報告諮問グループ（EFRAG） ドイツ会計基準委員会（DRSC） フランス会計基準局（ANC） イタリア会計基準設定主体（OIC）
アメリカ大陸	ラテンアメリカ基準設定主体グループ（GLASS） カナダ会計基準審議会（AcSB） 米国財務会計基準審議会（FASB）

（注1） 初代メンバーと比較して、スペイン会計監査協会及び英国財務報告評議会に代わって、フランス会計基準局及びイタリア会計基準設定主体がメンバーに選出されている。また、オーストラリア会計基準審議会は、今回、ニュージーランドと協働することとされている。

（注2） AOSSG は、平成 27 年 11 月に議長（任期：2 年）の交代が予定されている。このため、平成 27 年 7 月及び 10 月に予定されている ASAF 会議には現 AOSSG 議長である香港公認会計士協会（HKICPA）が代表として出席し、それ以降は、次期 AOSSG 議長として韓国会計基準委員会（KASB）が代表として出席することが予定されている。

当委員会は、平成 25 年以降、初代 ASAF メンバーとして、ASAF 会議の機会を活用し

Press Release



て積極的に国際的な意見発信を行っており、今後も、こうした取組みを続けていく予定です。なお、次回の ASAF 会議は、平成 27 年 7 月 16、17 日にロンドンで開催される予定です。

以 上